

研究名：チオテパ投与における副作用とその看護の再考

1．研究の目的

小児がんの患者に対する大量化学療法では、チオテパを使用することがあります。チオテパは副作用として皮膚障害があることが知られていますが、そのケアの方法などについては施設ごとに違う現状があります。チオテパ投与時の皮膚障害の予防的ケアを明らかにすることで、今後増加するであろうチオテパ使用患者に対する皮膚に対するケアの示唆を得られると考えています。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて2020年1月～2024年4月までにチオテパを投与された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年11月

研究方法：チオテパを投与した患者の皮膚のケアについて、カルテからデータを収集してまとめます。

3．研究に用いる情報の種類

・年齢、疾患、皮膚の状況、皮膚のケア内容等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、**個人情報は保守されます。**

4．情報の公表

研究内容は学会にてポスター形式で発表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、**8月31日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 看護部 10階西病棟 柴田 映子

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：3050）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 看護部 10階西病棟 柴田 映子